

## 環境ジャーナリスト・幸田シャーミンさん宅で稼働開始 世界初のLPガス仕様家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「ENEOS ECO LP-1」

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、本年3月1日から商品化を開始した世界初のLPガス仕様家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「ENEOS ECO LP-1」について、8月5日(金)に環境ジャーナリストの幸田シャーミンさん宅に設置完了し、システムが稼働開始いたしましたので、お知らせいたします。

幸田シャーミンさんからのコメント:

「1992年以降から環境ジャーナリストとして、環境の分野の最先端で活躍する人々取材する傍ら、自分も環境と調和した暮らしをしたいと思うようになりました。自分で既実践していることもありますが、生活に必要なエネルギーまでを作り出すのは企業だからこそできること。“世界初”のLPガスを使った家庭用燃料電池を使用していくことで、環境を考える人々の刺激になることを願っています。」



幸田シャーミンさんとENEOS ECO LP-1

### 1. ENEOS ECO LP-1について

エネルギー問題や環境問題への関心が高まるなか、クリーンエネルギーの主役として期待がかかる家庭用燃料電池システム「ENEOS ECO LP-1」は、LPガスから水素を取り出し酸素と反応させ電気を作ると同時に、熱を発生させるコージェネレーションシステムです。総合エネルギー効率が76%と高く、また、温暖化ガスの大半をしめる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を大幅に削減することに加え、大気汚染や酸性雨の原因となる硫黄酸化物(SO<sub>x</sub>)や窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)をほとんど排出しない「環境対応型エネルギーシステム」であります。本年2月から一般募集を開始したところ、これまでに200件以上ものお問い合わせをいただきました。2005年度は、関東1都10県を中心に150台設置する予定です。

### 2. 幸田シャーミンさん宅へのENEOS ECO LP-1設置について

今回ENEOS ECO LP-1が設置されるのは、長野県内にある幸田シャーミンさんのセカンドハウスです。

豊かな緑に囲まれたセカンドハウスへの設置について、「自然豊かなところだからこそ、なおさら自然調和型の暮らしをしたいと思うようになりました。今回の設置は、さらに様々な環境を考える良いきっかけになりました。」と語って下さいました。

これから、幸田さん宅の電気の約60%、お湯のほぼ全てをこのシステムでまかなう予定です。

尚、今回は、6月6日(月)の女優・高樹沙耶さん、6月13日(月)のプロスキーヤー・三浦雄一郎さん宅、6月22日(水)のエッセイスト・玉村豊男さんのワイナリー、7月12日(火)の冒険家・風間深志さん宅に続いての設置であり、今回で著名人5名の方への設置は完了いたしました。

以上

### ご参考

幸田シャーミン(こうだ・しゃーみん) プロフィール



1979年聖心女子大学英文科、92年ハーバード大学ケネディ・スクール・オブ・ガバメント卒業、修士号取得。80年からNHK「海外ウィークリー」キャスター、84年からフジテレビ「スーパータイム」でニュースキャスターを務めるなどテレビ、ラジオで活躍。環境問題をライフワークとし、中央環境審議会委員、林政審議会委員、国連大学上級コミュニケーション担当官などを歴任。現在、ジャーナリストとして活動する一方、東京大学大学院総合文化研究科、人間の安全保障プログラム博士課程在学中。著書に「地球としごとをする人たち」など多数。



幸田シャーマンさん宅で稼働を開始したENEOS ECO LP-1  
(写真左:環境ジャーナリスト 幸田シャーマンさん、  
右:当社FC・新商品事業本部 FC事業部長 山口益弘)

## ENEOS ECO LP-1 製品概要

### 1. ENEOS ECO LP-1の仕様

(1) 定格発電容量	750W
(2) エネルギー効率	発電効率34%(LHV*1) 熱回収効率42%(LHV*1)
(3) 貯湯槽容量	200リットル
(4) 燃料	LPガス

※1 LHV: Lower Heating Valueの略称。低位発熱量。燃料の持つ発熱量から、燃料の燃焼によって生じる水蒸気の凝縮潜熱を差し引いた発熱量のこと。



左: 発電ユニット 幅1.0m 高1.0m 奥行0.45m  
右: 貯湯ユニット 幅0.75m 高1.9m 奥行0.44m

## お問い合わせ

ニュースリリースに関するお問い合わせ先	広報部広報グループ 03-3502-1124
製品に関するお問い合わせ先	FC事業1部FC企画グループ 03-3502-9243